

議決権行使レポート

証券コード 8850

会社名 スターツコーポレーション

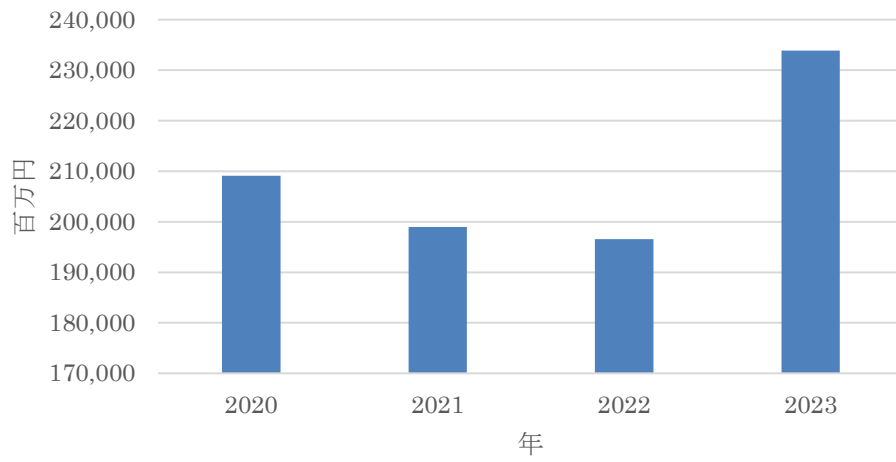
	賛成	反対	棄権
第1号議案 取締役選任			
村石 久二 氏	○		
磯崎 一雄 氏	○		
村石 豊隆 氏	○		
齋藤 太郎男	○		
直井 秀幸 氏	○		
中松 学 氏	○		
直井 保 氏	○		
長谷川 隆浩 氏	○		
村松 久行 氏	○		
高橋 尚子 氏		○	
山本 美雄 氏		○	
第2号議案 監査役選任			
宝垣和彦 氏	○		
前原 豊 氏		○	
相京 重信 氏	○		
第3号議案 退任取締役に対し退職慰労金の件			
山崎 千里 氏	○		

上記の推奨をした理由

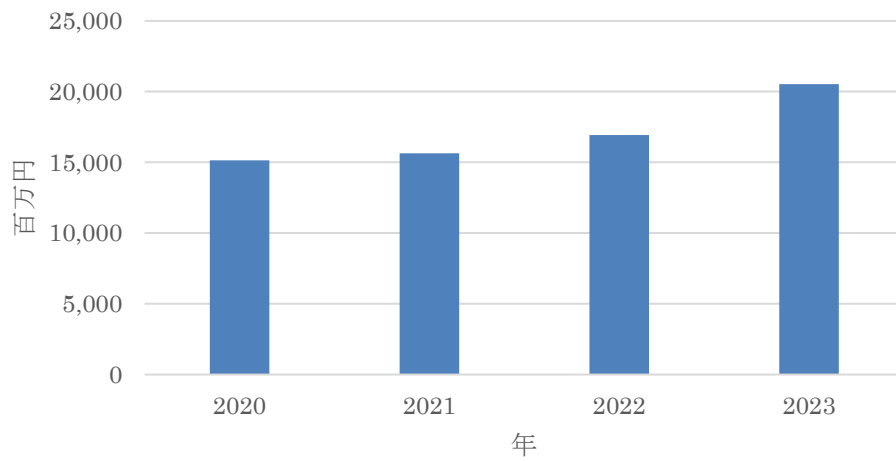
第1号議案 取締役選任

業績に関しては売上高や当期純利益に現れているように、2023年に大幅な上昇を見せており、配当性向も2021年から順調に上昇してきていることから取締役員を大きく変更する必要はないと考える。また、女性を取締役として選任していることから多様性も意識していることが考えられる。しかし、気になる点としては社外取締役が2人と少ないことである。取締役のほとんどが長年当社に勤務し取締役として活動してきた人ばかりであることから、独立した立場の人間からの意見や新たな考えを持つ人間の意見が不足している可能性があるため業績が伸び悩んだ際には反対票が多く入ると考えられる。

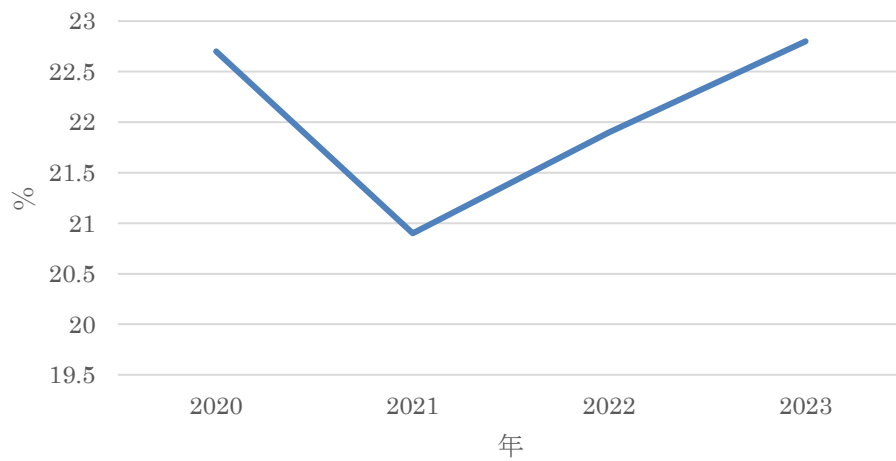
売上高



当期純利益



配当性向



ここからは取締役それぞれの選任に関する議決に入る。

取締役会長 代表取締役 村石 久二 氏

・長年不動産事業に関わってきたことによる豊富な知識と、取締役としての経験を生かした経営で業績向上に貢献していることに加え、取締役に女性を選任していることから多様性を考慮していることが考えられる。よって選任に賛成する。

取締役社長 代表取締役 磯崎 一雄 氏

・取締役としての長年の経験を生かした堅実な経営と国際事業部担当であった経験を生かしたさらなる会社規模の拡大を目指した経営ができる見込みがあるため、選任に賛成である。

取締役副社長 代表取締役 村石 豊隆 氏

・取締役副社長に就任したのは2022年6月と最近であるが、これまでの取締役として活動してきた経験をもとに、取締役の意見をまとめる立場としてより合理的な判断をしていくことが期待される、現段階としては賛成とする。

専務取締役 斉藤 太郎 氏

・スターツコーポレーションの純子会社であるスターツピタットハウス株式会社代表取締役社長であり、不動産管理事業はスターツコーポレーションのセグメントにおいて売上高の約37%を占めていて大きく貢献する分野であるため意見をしっかりと取り入れる必要がある。したがって選任に賛成する。

専務取締役 直井 秀幸 氏

・スターツコーポレーションの持ち株会社であるスターツCAM株式会社代表取締役社長に就任しており、建設事業はスターツコーポレーションのセグメントにおいて売上高の役31.7%を占めるほど有力な分野であり意見の取り入れが重要になるため、選任に賛成する。

常務取締役 中松 学 氏

・スターツコーポレーションの子会社であるスターツアメニティー株式会社代表取締役に就任しており、賃貸介入と不動産管理において業績を伸ばしてきていることからこれからの売り上げや成長に貢献する企業であるため意見の取り入れが重要である。従って、選任に賛成する。

業績推移



常務取締役 山崎 千里 氏

・スターツコーポレーションの子会社であるスターツケアサービス株式会社代表取締役社長に就任しており、セグメントにおける高齢者支援・保育事業を中心とする会社である。売上高に占める割合は4.8%と他事業より小さいが社会貢献活動は近年会社の事業において社会的にも重要視される分野であるためさらなる事業の拡大を見込んで選任に賛成する。

常務取締役 直井 保 氏

・リスクマネジメント部を担当しており、またスターツリゾート株式会社代表取締役社長に就任している。よってホテル・レジャー事業からの意見だけでなく会社経営において重要なリスクマネジメントにおいて役割を担う人間として客観的な意見が期待される。従って、選任に賛成する。

取締役 総務・広告担当 長谷川 隆浩 氏

・長年当社の総務・広告担当として勤務してきた豊富な経験を生かした取り組みが見込まれるため今回は選任に賛成するが担当への勤務が12年とかなり長いためそろそろ新たな考えを取り入れ、多様性をもたらすという意味でも新たな人材の登用が必要であるとも考える。

取締役 経理担当 村松 久行 氏

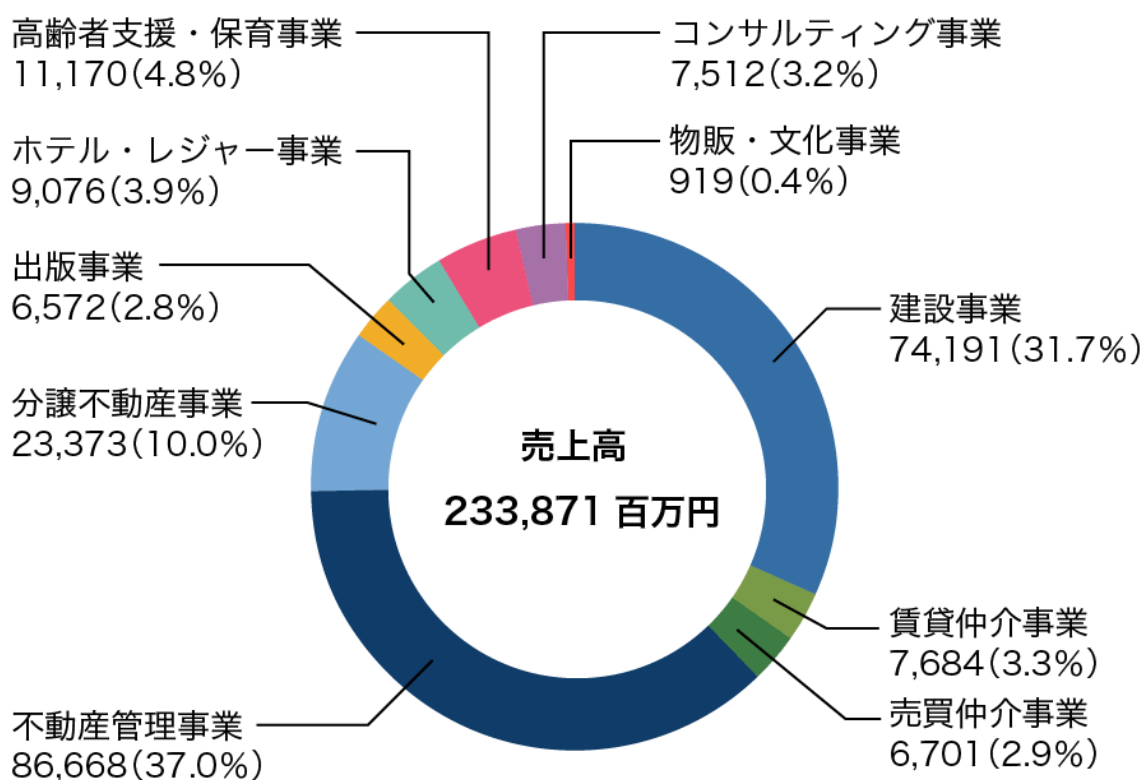
・スターツ証券株式会社監査役としての経験と知識に加えこれまでの財務や経理の担当の経験から取締役の中でより専門的な観点からの意見が期待されるため、選任に賛成する。

取締役 高橋 尚子 氏

取締役 山本 美雄) 氏

・社外取締役であり、女性であることと独立していることから多様で客観的な意見を期待できるが、経歴を見る限りでは企業の経営にとって有益になるような鋭い意見を出せるかが判断し

にくい。よってもう少し専門的な知識を持った人材が社外取締役には必要であると考えため、選任には反対する。



2023年3月期

【連結】セグメント別売上高 (百万円)

第2号議案 監査役選任

常勤監査役 宝垣 和彦 氏

・監査役会の出席率は100%であり、就任年数は4年であり長すぎない。さらに現段階では株主価値や社会的信頼が損なわれるような事態は発生していないので選任には賛成する。

監査役 前原 豊 氏

・監査役会の出席率は100%であり、監査役としての経歴は豊富だとはいえないことに加え、当社の社外取締役として17年勤務しておりかなり長い間ため独立性が保たれていない可能性が考えられる。常に独立性は完全に保証されている方が良いため役員交代の必要性を考慮し、選任には反対する。

監査役 相京 重信 氏

・監査役会の出席率は100%であり、様々な株式会社の社外取締役として多くの経験をしており、2019年に当社の社外監査役に就任していることから独立性が保たれていることに加え豊富な経験から監査としての役割をよく果たせると考える。従って、選任には賛成する。

第3号議案 退任取締役に対し退職慰労金の件

常務取締役 山崎 千里 氏

・取締役として経営に携わり業務を遂行したことから、当社が定める役員退職慰労金規定に従って、退職慰労金画像呈されることには賛成する。しかし、本人の成果に関しては評価が難しいことから慰労金に反対する人は多いのではないかと考える。

参考文献

議決権行使基準（最終閲覧 2023年6月27日）

[議決権行使 | りそなアセットマネジメント \(resona-am.co.jp\)](https://resona-am.co.jp)

スターツ子一ポレーション I R 情報 セグメント（最終閲覧 2023年6月27日）

[セグメント別情報 | 株主・投資家の皆さまへ | 【STARTS】スターツグループ](#)

スターツアメニティー株式会社 業績（最終閲覧 2023年6月27日）

[企業情報 | スターツアメニティー株式会社 \(amenity-net.co.jp\)](https://amenity-net.co.jp)